

広島県脱炭素ポータルサイト制作・運用業務

公募型プロポーザル選定委員会第2次審査（プレゼンテーション審査） 議事要旨

項 目		内 容
1	日 時	令和8年7月28日（火）
2	出席委員	環境県民局 環境政策課長 環境県民局 環境県民総務課長 環境県民局 環境保全課長 商工労働局 自動車・新産業課長 総務局 広報課ウェブディレクター
3	議 題	脱炭素ポータルサイト制作・運用業務の企画提案内容の第2次審査
4	担当部署	環境県民局 環境政策課
5	開催方法	オンライン
6	議事内容	提出された企画提案書をもとに、提案者がプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査を行った結果、C社（株式会社イーグリッド）を最優秀提案者として選定した。 - 審査対象者（参加資格確認申請書受理順、最優秀提案者：（◎）） - C社 株式会社イーグリッド（◎） - D社 株式会社QTmedia - E社 株式会社広島朝日広告社 - K社 東光印刷株式会社 - 各提案者に対する意見 【C社】 - 事業目的を十分に理解し、行動変容を意識したサイト構築が提案されている。 - サイト構築、運用及び広報を全体としてバランスよく設計、提案しており、評価できる。 - 利用者が目的のページに到達しやすいよう、サイト構成が工夫されている。 - 子ども向けページの作成など、独自の工夫を盛り込んだ提案がなされている。 - 補助金の検索方法についても、利便性に配慮した工夫がされている。 - 広報手法についてターゲットごとに検討し、県民向けと事業者向けを明確に分けて論理的に提案している点を高く評価する。 - トップページの導線に説明を盛り込むアイデアはよかったが、県民向け・事業者向けの各ページから、補助金検索へ誘導する方法が不明瞭であった。

		【D社】 ・事業の目的を明確に理解し、行動変容を意識して構築している。 ・親しみやすく、わかりやすいデザインの提案がされている。 ・他自治体の同様のサイトを分析し、行動変容につながるよう設計されている点は評価できる。 ・県民参加型で関心を高める独自提案がなされており、評価できる。 ・多くの自治体における類似業務の実績が豊富であり、評価できる。 ・UI/UX 設計やアクセシビリティ対応について、具体的な工夫ある提案がなされており、期待できる。 ・県民向けの啓発コンテンツの比重が高いが、事業者向けコンテンツへも誘導する工夫があればなおよいと感じた。 ・利用者の行動変容について、ベネフィット起点での設計が欠けていると感じた。 【E社】 ・目的を理解し、分かりやすさや行動変容を意識して構築している。 ・県民向け・事業者向けそれぞれの入口が明確であり、目的のページに容易に到達できるよう配置されている。 ・補助金検索をトップページ上部へ配置するなど、狙いを持ったサイトデザインであると感じた。 ・全体的にまとまりのある内容であるが、他社の提案に比べて、インパクトに欠ける印象を受けた。 ・広報について、独自性がやや乏しく、一般的なプロモーションにとどまっていると感じた。 ・県民、事業者ページ共に、行動喚起（CTA）の具体案や、そこへ誘導する導線が示されていない。 ・見積項目の記載がざっくりとしており、何にいくら掛かるのかの詳細が不明瞭であると感じた。 【K社】 ・事業目的を十分に理解し、方向性の設定が明確である。 ・明快で親しみやすいデザインの提案がされている。 ・アクセシビリティを意識した画面や導線の提案がされている。 ・広報について、広告終了後の自走も意識して提案されており評価できる。 ・他社に比べ、受託実績等がやや見劣りする印象を受けた。 ・県民向けの内容がトップページ内で完結する構成には課題があると感じた。目的が違うのであれば、ページを分ける方が良い。
--	--	---